

<特集「アスペクト」>

## ウルドゥー語

萩田 博

以下の例文は東京外国語大学特任外国人教員アーミル・アリー・ハーン氏のチェックを受けている。アーミル氏（男性）は1972年パキスタン・カラチ生まれ。5歳までパキスタン・パンジャーブ州に住んだ後、カラチに戻り、以後は同地に在住。母語はウルドゥー語。

(1) あの人はもう来た。

a. vo ab'ii aa-yaa hai.

あの たった今 来る-PF.PTCP.M.SG COP.3.SG.PRES

b. vo ab'ii aa cuk-aa hai.

あの たった今 来る COMPLETE-PF.PTCP.M.SG COP.3.SG.PRES

a.は普通の現在完了形。b.は完了のニュアンスを付加する補助動詞 *cuknaa* を使った表現。*cuknaa* の元の意味は「完結する」。インフォーマントによれば a.と b.はほぼ同じ意味である。

(2) あの人はもう来ている。

(1)と同じ

(3) あの人はまだ来っていない。

vo ab tak nahiiN aa-yaa hai.

あの 今まで NEG 来る-PF.PTCP.M.SG COP.3.SG.PRES

この場合は(1)と違い、補助動詞 *cuknaa* を使って表現すると不自然になる。一般的に補助動詞 *cuknaa* は否定文では用いられない。

(4) あの人はまだ来ない。

(3)と同じ。

(5) あの人はもう (すぐ) 来る。

- a. vo ab'ii aa-taa hai.  
あの たった今 来る-IMPF.PTCP.M.SG COP.3.SG.PRES
- b. vo ab'ii aa rah-aa hai.  
あの たった今 来る PROG-PF.PTCP.M.SG COP.3.SG.PRES
- c. vo ab'ii aa-ne waalaa hai.  
あの たった今 来る-INF.OBL SUF COP.3.SG.PRES

a.は現在形で近未来を表す用法。b.は現在進行形で近未来を表す用法。c.は不定詞・斜格+接尾辞 waalaa+コピュラ動詞で近未来を表す用法。インフォーマントによれば、意味はほぼ同じ。

(6) (あつ,) アフマドさんが来た。

- are ahmad saahab aa-e haiN.  
INTJ アフマド さん 来る-PF.PTCP.M.PL COP.3.PL.PRES

この場合、過去形は使えない。

(7) おととい、アフマドさんが来たよ。

- a. parsoN ahmad saahab aa-e t'e.  
おととい アフマド さん 来る-PF.PTCP.M.PL COP.M.PL.PAST
- b. parsoN ahmad saahab aa-e.  
おととい アフマド さん 来る-PF.M.PL

a.は過去完了形。インフォーマントによれば、b.のように過去形を使った場合、さらに文が続かないと不自然である。

(8) おととい、アフマドさんは来なかったよ。

- a. parsoN ahmad saahab nahiiN aa-e t'e.  
おととい アフマド さん NEG 来る-PF.PTCP.M.PL COP.M.PL.PAST
- b. parsoN ahmad saahab nahiiN aa-e.  
おととい アフマド さん NEG 来る-PF.M.PL

a.は過去完了形。インフォーマントによれば、(7)と同様に②のように過去形を使っ

た場合、さらに文が続かないと不自然である。

(9) (私は) あのリンゴをもう食べた。

a. maiN ne vo seb k'aa li-yaa hai.  
私 ERG あのリンゴ.M.SG 食べる TAKE-PF.PTCP.M.SG COP.3.SG.PRES

b. maiN vo seb k'aa cuk-aa huuN.  
私 あのリンゴ.M.SG 食べる BE.FINISHED-PF.PTCP.M.SG COP.1.SG.PRES

a.は行為の影響が行為者に及ぶニュアンスを付加する補助動詞 lenaa を用いた例。lenaa の元の意味は「取る」。b.は完了のニュアンスを付加する補助動詞 cuknaa を用いた例。cuknaa の元の意味は「完結する」。(9)の例文を現在完了形で表すと maiN ne vo seb k'aayaa hai.となるが、インフォーマントによれば、この場合「あのリンゴ」が特定の種類のリンゴ（例えば長野産）を食べた経験があるという意味になる。

(10) 私はあのリンゴをまだ 食べていない／食べない。

maiN ne vo seb ab tak nahiiN k'aa-yaa hai.  
私 ERG あのリンゴ.M.SG 今まで NEG 食べる-PF.PTCP.M.SG COP.3.SG.PRES

インフォーマントによればこの文を現在形で表すのは不自然。

(11) あの人は今（ちょうど）そのリンゴを食べています／食べているところです。

vo ab'ii vo seb k'aa rah-aa hai.  
あの たった今 あのリンゴ.M.SG 食べる PROG-PF.PTCP.M.SG COP.3.SG.PRES

ウルドゥー語では動詞の語幹+補助動詞 rahnaa の完了分詞+コピュラ動詞で現在進行を表す。rahnaa の元の意味は「・・・であり続ける」。

(12) 窓が開いている。／窓が開いていた。

k'iRkii k'ul-ii hai.  
窓.F.SG 開く-PF.PTCP.F.SG COP.3.SG.PRES  
k'iRkii k'ul-ii t'ii.  
窓.F.SG 開く-PF.PTCP.F.SG COP.F.SG.PAST

ウルドゥー語では状態動詞が少ないため、完了した状態を表す完了分詞の形容詞的

用法+コピュラ動詞という形式が使われる。

(13) 私は毎朝新聞を読む／読んでいる。

a. maiN har subah axbaar paR'-taa huuN  
私 各 朝 新聞 読む-IMPF.PTCP.M.SG COP.1.SG.PRES

b. maiN har subah axbaar paR'-aa kar-taa huuN.  
私 各 朝 新聞 読む-PF.PTCP.M.SG HAB-IMPF.PTCP.M.SG COP.1.SG.PRES

a.は現在形で習慣を表す用法。b.は完了分詞・男性・単数形+karnaa で習慣を表す用法。karnaa の元の意味は「する」。インフォーマントによればb.のほうが習慣を強調する表現。

(14) あなたは（あなたの）お母さんに似ている。

aap apnii maaN se mil-tii jul-tii  
あなた 自分の.F 母.F.SG INS 会う-IMPF.PTCP.F.SG 合わさる-IMPF.PTCP.F.SG  
haiN.  
COP.3.PL.PRES

(15) 私はその頃毎日学校へ通っていた。

a. maiN us zamaane meN har roz iskuul jaa-taa  
私 あの.OBL 時期.OBL LOC 各 日 学校 行く-IMPF.PTCP.M.SG  
t'aa.  
COP.M.SG.PAST

b. maiN us zamaane meN har roz iskuul jaa-yaa  
私 あの.OBL 時期.OBL LOC 各 日 学校 行く-PF.PTCP.M.SG  
kar-taa t'aa.  
HAB-IMPF.PTCP.M.SG COP.M.SG.PAST

インフォーマントによれば(13)と同様にb.のほうが習慣を強調する表現。

(16) 私はカラチに行ったことがある。

maiN karaacii gayaa huuN.  
私 カラチ 行く.PF.PTCP.M.SG COP.1.SG.PRES

この文の場合、現在完了形が使われる。

(17) やっとバスは走り出した／走り始めた。

ab bas cal-ne lag-ii.

今 バス.F.SG 動く-INF.OBL INCEPTIVE-PF.F.SG

ウルドゥー語では不定詞・斜格＋補助動詞 lagnaā で開始を表す。lagnaā の元の意味は「付く」。

(18) きょう彼女はずっと寝ていた。

kal vo so-tii rah-ii.

昨日 あの 眠る-IMPF.PTCP.F.SG PROG-PF.F.SG

ウルドゥー語では未完了分詞＋補助動詞 rahnaā で継続を表す。rahnaā の元の意味は「・・・であり続ける」。

(19) 私はそれをちょっと食べてみた。

maiN ne use cak' kar dek'-aa.

私 ERG あの.DAT/ACC 味わう CP 見る-PF.M.SG

(20) あの人はそれ(ら)をみんなに分け与えた。

us ne sab logoN meN vo baaNT di-ye.

あの.OBL ERG 全て人々.PL.OBL LOC あの 分ける GIVE-PF.M.PL

こうした文の場合、行為の影響が被行為者に及ぶニュアンスを付加する補助動詞 denaa を用いることが多い。denaa の元の意味は「与える」。

(21) さあ、(私たちは) 行くよ！

a. cal-o, ham cal-eN!

動く-INF:2.PL 私たち 動く-SBJV.1.PL

b. cal-o, ham cal-te haiN!

動く-INF:2.PL 私たち 動く-IMPF.PTCP.M.PL COP.3.PL.PRES

「行こうよ」と勧誘を表すのであれば a. の不確定未来形を使い、話者の意志を表すのであれば b. の現在形が用いられる。

(22) 地球は太陽の周りを回っている。

zamiin suuraj ke gird g'uuum-tii hai.  
地球.F.SG 太陽.M の.M.OBL 周囲.M.OBL 回る-IMPF.PTCP.F.SG COP.3.SG.PRES

恒常的な真理は現在形で表される。

(23) あの木は今にも倒れそうだ。

vo daraxt ab'ii gir-ne waalaa hai.  
あの木.M.SG たった今 倒れる-INF.OBL SUF COP.3.SG.PRES

将然相は不定詞+接尾辞 waalaa+コピュラ動詞で表す。

(24) (私は) あやうく転ぶところだった。

maiN gir-te gir-te bac-aa.  
私 倒れる-IMPF.PTCP.OBL 倒れる-IMPF.PTCP.OBL 救われる-PF.M.SG

未実現の事態は未完了分詞・斜格を2回繰り返す、動詞 bacnaa を後続させることで表す。bacnaa の元の意味は「救われる」。

(25) 明日お客が来るので、パンを買っておく。

kal mihmaan aa rah-aa hai is liye maiN  
明日 客.M.SG 来る PROG-PF.PTCP.M.SG COP.3.SG.PRES この.OBL ため私  
roTii xariid kar rak'-taa huuN.  
パン.F.SG 買う CP ておく-IMPF.PTCP.M.SG COP.1.SG.PRES

「～ておく」にあたる補助動詞として rak'naa があり、動詞の語幹+rak'naa の形式で用いられるが、この例文の場合、kar は接続分詞「～して」として用いられていると考えられるので rak'taa huuN は単に「置く」という意味で用いられていると解釈するのが妥当だと思われる。なおインフォーマントによれば xariid rak'taa huuN は不可。

(26) 私は市場に行った時、この袋を買った。

jab maiN baazaar gayaa us waqt maiN ne  
その時 私 市場.M.SG 行く.PF.PTCP.M.SG その.OBL 時.OBL 私 ERG  
ye t'ailaa xariid-aa.  
この 袋.M.SG 買う-PF.M.SG

この文では前半の従属節も後半の主節も過去形で一致しているがインフォーマントによれば主節で過去完了形が使われてもかまわない。

(27) 私は市場に 行く時／行く前に、この袋を買った。

a. baazaar jaa-te waqt maiN ne ye t'ailaa xariid-aa.  
市場.M.SG 行く-IMPF.PTCP.OBL 時.OBL 私 ERG この 袋.M.SG 買 う  
-PF.M.SG

b. baazaar jaa-te hu-e maiN ne ye t'ailaa  
市場.M.SG 行く-IMPF.PTCP.OBL ある-PF.PTCP.OBL 私 ERG この 袋.M.SG  
xariid-aa.  
買う-PF.M.SG

a.は未完了分詞・斜格+waqtで副詞句（ここでは「行く時に」）となる用法。b.は未完了分詞+動詞 honaaの完了分詞で副詞句となり、付帯状況（ここでは「行きながら」）を表す用法。

(28) 私は彼が市場でこの袋を買ったのを知っていた。

maiN jaan-taa t'aa ke us ne ye  
私 知っている-IMPF.PTCP.M.SG COP.M.SG.PAST CONJ あの.OBL ERG この  
t'ailaa xariid-aa t'aa.  
袋.M.SG 買う-PF.PTCP.M.SG. COP.M.SG.PAST

「知っていた」は一般に「過去の継続と習慣」と呼ばれる未完了分詞+コピュラ動詞・過去形で表し、「買った」の部分は過去完了形となっている。

### 略号

ACC 対格	accusative	M 男性	masculine
CONJ 接続詞	conjunction	NEG 否定	negative
COP コピュラ	copula	OBL 斜格	oblique
CP 接続分詞	conjunctive participle	PF 完了	perfect
DAT 与格	dative	PL 複数	plural
ERG 能格	ergative	PRES 現在	present
F 女性	feminine	PROG 進行	progressive
HAB 習慣	habitual	PTCP 分詞	participle
IMP 命令	imperative	SBJV 仮定	subjunctive
IMPF 未完了	imperfect	SG 単数	singular
INF 不定法	infinitive	SUF 接尾辞	suffix
INS 具格	instrumental	1 1人称	the first person
INTJ 感動詞	interjection	3 3人称	the third person
LOC 処格	locative		

### 注記

本文では以下のような簡略な発音表記を用いている。

母音 単母音 a = [ ə ], i = [ i ], u = [ u ]

長母音 aa = [ aː ], ii = [ iː ], uu = [ uː ], e = [ eː ], o = [ oː ], ai = [ εː ],

au = [ ɔː ]

鼻母音 上記の母音に対応する鼻母音は母音+Nで表記した。

子音 有気音 有気音は対応する無気音+ ' で表記した。

反り舌音は T = [ t̤ ], D = [ d̤ ], R = [ r̤ ] で表記した。

c = [ tʃ ], x = [ x ]